

されているが、孤立死を防止するために本市が学ぶべき教訓は何か、所見を聞く。

**市長** 地域で見守り活動をしている町会・自治会、民生・児童委員や地域包括支援センター等との連携の強化が必要と考えている。

**議員** 本市では孤立死を未然に防ぐため「孤立死防止対策報告書」を作成した。命を守るため重点的に取り組むべき課題について聞く。

**市長** 地域での総合的な見守りの仕組みをつくるのが重要だ。自助、共助、公助それぞれが制度として一体化することを進めたい。

**議員** 最後のセーフティネットである生活保護が適切に受けられなかったために、深刻な事態となり孤立死を起ささない生活保護制度の運用について聞く。

**健康福祉部調整担当部長** 相談時に制度や保護基準を丁寧に説明し、今後必要な方に必要なサービスが届くようきめ細かく対応していきたい。

**議員** 市民の深刻な事態を行政が察知し生活保護の適用に結びつける取り組みが必要と考える。所見を聞く。

**市長** 市税などの納税相談や、生活福祉資金の貸付相談などの対応をする際に、生活保護の相談窓口と連携するなどの取り組みを今後進めたいと考えている。

### 介護保険制度の利用実態を把握し、国に改善を求めよ



日本共産党 大城 美幸 議員

**議員** 介護保険法が本年4月に改正され、訪問介護の生活援助の時間区分が変更となった。時間短縮によるサービスの切り下げが起きているのではないのか。市は実態を把握しているのか。

**健康福祉部調整担当部長** 個々の調査は実施していない。利用者ニーズに応じた必要な量のサービスの提供を基本に、事業者への指導や研修を行っている。

**議員** 介護職員処遇改善交付金の廃止で、市民と自治体の負担が増えた。この影響について見解を伺う。

**市長** 今後、給付費等への影響を見守りながら、必要に応じて国に要望等を適切に行っていく。



介護予防事業の一つ「口腔と栄養」

健康福祉部調整担当部長の課題を伺う。

**健康福祉部調整担当部長** 介護保険制度での利用と市独自の制度での利用があり、それぞれ利用者の状況に応じて対応している。

**議員** 介護予防事業について

### 国のいじめ対策の検証と学校教育のあり方の見直しを



日本共産党 森 徹 議員

**議員** いじめ問題に対して文部科学省は様々な対策を講じてきたが、いじめによる子どもの自殺は繰り返し起こり、深刻化している。「いじめはどこに学校にもある」「いじめ問題は大人社会のゆがみの反映」などの指摘もある。いじめを生まない学校づくりには、学校・家庭・地域で問題を共有し、知恵を出し合うべきだ。本市での対応を伺う。

**教育長** 「いじめは絶対に許されない」との認識を一人ひとりが持ち、いじめの早期把握と迅速な対応を行う必要がある。問題が生じたら隠さず学校・家庭・地域が連携して対応する。

**議員** 本市で7月に実施した「いじめの実態把握のため

### 虐待のない人権尊重のまちづくりに向けて



にし色のつばさ 野村 羊子 議員

**議員** 子どもへの虐待は、若年妊娠や望まない妊娠の場合にリスクが高い。どう支援し、関わっていくのか。

**子ども政策部長** 学校教育等との連携や、どれだけ早く周囲が気づくネットワーク

健康福祉部調整担当部長 関係の中で起きる人権侵害だ。取り組みを聞く。

**子ども政策部長** 今後も各機関の連携により、早期の対応が図られるよう努めていきたい。

**議員** 障がい者への虐待の防止を具体的施策として進めるに当たり、対応を聞く。

**市長** 市が虐待防止センター機能を着実に果たせるよう取り組みを進めていく。

**議員** 配偶者への暴力も内容は虐待と同じで、近しい

### いじめの実態を把握し子どもたちの人権・命を守れ



にし色のつばさ 嶋崎 英治 議員

**議員** 中学公民の教科書に地方議会の様子として本市が写真入りで載っている。本市では地方議会をどのように教えているのか伺う。

**教育長** 公民の教科書には地方議会が予算の決定や条例の制定等を行うこと、議会は原則公開されていることなどが記載されている。

**議員** 夏休み前のアンケートの実施を高く評価している。回収方法について伺う。

**教育部長** 基本的には教員が回収したと聞いている。

**議員** 調査結果をどのように評価しているのか伺う。

**教育部長** 今回の調査で、これまで以上に丁寧な問題把握ができたと思えている。

**その他の質問** 適正な公契約について

### 4年に一度の高額な退職金を自ら身を削るべく全廃せよ



にし色のつばさ 半田 伸明 議員

**議員** いわゆる消費税増税で歳入の地方消費税交付金が増加する。増加分につい

ては、社会保障目的の特別会計を設置するのか。

**企画部長** 今後出る省令に則った対応をするが、目的税である都市計画税と同様の取り扱いを想定する。特別会計の設置は必要ないと現時点では考えている。

**議員** 増税に伴い、国では身を切る改革が議論されている。国家公務員の退職手当の支給水準引き下げ等が閣議決定された。地方公務員についても必要な措置を講ずるよう要請する総務副大臣通知が出されている。市はどのように対応するのか。

**市長** 基本的に東京都に準

### 高齢者、児童・生徒に万全の熱中症対策を



みんなの党 吉沼 徳人 議員

**議員** 高齢者の熱中症対策について、今年はどうのような対策をとったのか聞く。

**市長** 引き続き広報等で注意喚起を行ったほか、介護予防教室で熱中症対策を含めた出前講座等も行った。

**議員** 75歳以上のひとり暮らし高齢者に昨年配布した冷却スカーフの使用について、今年は広報したのか。

**市長** 昨年度は過度な節電等による熱中症リスクもあり配布したが、今年度はこれらのことほしていない。

**議員** 今夏の熱中症による市内の搬送者数とそのうち

「声の議会だより」をご利用ください。三鷹市議会では、目の不自由な市民の方を対象に、本紙の内容をカセットテープに録音した「声の議会だより」を発行しています。ご希望の方に郵送でお届けいたしますので、ご利用ください。また、お知り合いで希望する方がいらっしゃいましたら、議会事務局をご案内ください。